

みんなのわ

発行日	令和8年 8月15日
編集者	会長 勝俣三郎
発行	御殿場市ボランティア連絡協議会
電話	0550-70-6801



まず にっこり 大切なのは 思いやり

先ずもって、7月28日に熊本県を襲った「令和8年熊本地震」被災地・被災された方々に心より御見舞い申し上げます。精一杯の支援をさせていただきます。社会福祉協議会窓口に義援金募金箱を設置しました。ご支援ご協力お願い申し上げます。

去る7月24日 社会福祉協議会では、御殿場南高校1年生を対象にフィールドワークを開催しました。私 勝俣三郎がボランティアについて、私はこう考えると「みんなのわ58号・継ぐ者へ」を資料として配布し、これからボランティア活動へ向かう生徒さんにメッセージとして、自分の生き方や日頃感じていること、ボランティア活動について思うことなどを話させていただきました。福祉車両の乗降体験や運転ボランティアが普段どのような気持ちで福祉車両の利用者さんに接しているか、先ずは安全第一を考え、利用者さんの心の支え生活の支えをモットーに活動させていただいていることを伝えました。

以下、フィールドワーク参加南高校1年生の感想文の一例

会長 勝俣三郎

勝俣三郎さんの お話の中にあった父親からの教訓の「言われて嫌なこともまずは素直に聞け」
いう言葉が核心をついて心に残った。多くの人が嫌なことを言われたら反抗的な
態度をその人にしると思うけど、冷静に受け入れる選択をできるようにすれば、自分の
成長にもつながると思うので意識して生活したい。

みんなのわの講話で人と関わる中で自分ができることや心を
豊かにするための方法を学んだことです。
人との関わりを大切にして、感謝の気持ちをもてるように
したいと思いました。またこの話を次の世代へつなげられるようにしたい
と思いました。

ボランティア活動を実際にやっている方々の話を聞いて、ボランティアは、人のために
やるだけでなく、自分の力をみつけたり自分のためにやることも。と言って
今までは、ボランティアは人のために頑張るものだと思っていましたが新しい
考えをもつことができました。

～御殿場ボランティアガイド協会～

私たち協会は、市民の皆さまや御殿場市を訪れる方々に市の魅力をわかりやすくお伝えし「また来たい」と思っただけのような「心に残る観光ガイド」を目指して活動しています。

今年の市桜まつりでは秩父宮記念公園を中心に、東山湖周辺と平和公園をご案内しました。

また夏の富士登山シーズンには、トレイルステーション（御殿場口登山道入り口）や御殿場駅で安全登山のお声がけや相談対応、市の魅力発信などを行っております。

私たちが大切にしているのは、一方的に説明をするのではなく、お客様の知りたいことに耳を傾け、会話を楽しみながらご案内することです。そのためベテランガイドによる内部研修や富士山世界遺産ガイドなどの外部の講座に積極的に参加し、より質の高いガイドができるよう研鑽を重ねています。また、市民の皆さまを対象としてガイド養成講座も開催し、新しい仲間づくりにも力を入れています。御殿場の魅力を一緒に伝えてみたい方やガイド活動に興味のある方は、ぜひご参加ください。緑色ポロシャツを着たガイドをみかけましたらお気軽にお声掛けください。



＜御殿場ボランティアガイド協会＞

☎ 090-3956-5202

【事務局：小野 三男】

～手話サークル「わらじ友の会」～

手話サークル「わらじ友の会」は聞こえない人と聞こえる人が共に学び、交流し、情報交換しながら楽しくコミュニケーションをしています。

学習では、話題になっているできごとや、季節に合わせた手話を楽しく学びます。

クリスマス会や茶話会ではゲームで盛り上がり、会員の交流を深めます。

手話がわからなくても大丈夫。身振りや筆談しながら少しずつ聞こえない人と仲良くなれます。

ぜひ一度見学にいらしてください。（中学生以下は保護者同伴）



■毎週水曜日 19:00～21:00

（第5水曜日はお休みです）

市民交流センター「ふじざくら」

1階 ボランティアビューロー

＜年会費：¥1,000＞

＜手話サークル「わらじ友の会」＞

お問い合わせは、社会福祉協議会までお願いいたします。

☎0550-70-6801 【担当：芹澤】

～朗読奉仕グループくろつぐみの会～

くろつぐみの会は、視覚に障害を持った方からの声に応えて、昭和 58 年に市民有志約 10 人でスタートしました。

今年 43 年目となる音訳ボランティアグループです。現在会員 23 人で活動しています。

市内の視覚に障害を持った方で利用を希望される方に音声情報を提供するため、デージー図書（CD）を作成しています。

広報ごてんば（月 2 回）、社協だより「ひだまり」（年 8 回）、市議会だより（年 4 回）、選挙公報（選挙の都度）、小説や新聞記事、エッセー等を編集した「談話室」は、毎月発行します。

市立図書館、市民交流センターふじざくらにて、月 4 回ほど活動しています。そのほか、対面朗読や懇親会を開催し、生の声を届け交流を深めます。

活動に関心を持たれた方、デージー図書利用を希望される方は、社会福祉課（TEL 82-4238）または市立図書館（TEL 82-0391）にお問い合わせください。



＜朗読奉仕グループくろつぐみの会＞

☎ 0550-83-6204

【担当：渡邊】

～社会福祉法人武蔵野会 さくら学園～

知的障害を持つ 18 歳以上の方が、社会に参加することを学ぶための居住施設です。

障害があるためにご家庭や地域での生活が困難な方を受け入れ、毎日をいきいきと快適に過ごしていただけるよう支援を提供している入所施設です。

定員は 152 名。昭和 45 年に御殿場市に開設し今年で開設 56 年となります。

中学生のサマーショートボランティアや大学生、看護、保育などの専門学校の実習先としても利用して頂いております。

日常生活以外にも、日中の活動として「陶芸班」「織物班」「紙漉き班」があり、作品の制作も行っています。制作した作品は、富士山樹空の森やふじざくらなどへ展示、販売をさせていただいています。

また、一般公開として公開講座や一般向けのお祭りも実施しています。地域の方にも作業の体験や、利用者と地域住民の触れ合う機会を設け交流を行っています。



＜さくら学園＞

〒412-0045

御殿場市川島田 1976

☎ 0550-89-0789

【担当：守屋】

第43回御殿場市ふれあい広場 に出店します！！

日時：令和8年9月26日（土）
午前9時45分～午後2時30分
場所：市民交流センター「ふじざくら」
※屋外（芝生広場）
内容：会報誌「みんなのわ」の配布、
アートバルーン、射的、東日本
大震災復興支援海産物の販売
被災地募金活動



11月7日ふれあい交流会を 開催します！！

日時：令和8年11月7日（土）
午前10時00分～午後3時00分
場所：国立中央青少年交流の家
内容：障害を持つ方、ボランティアの枠を
超えた交流を楽しむ
参加費：700円
申し込み：10月2日（金）まで
※市民の方で興味がある方の参加大歓迎です！
申し込み・問い合わせは社会福祉協議会まで
御連絡ください。

御殿場市ボランティア連絡協議会 年間活動日程

9月 [26日(土)] 第43回御殿場市ふれあい広場
10月 [17日(土)] 第234回全体会
11月 [7日(土)] ふれあい交流会
(担当：隊友会 森・運転ボランティアたんぽぽ 早川)
12月 [19日(土)] 第235回全体会
1月 [15日(金)] 御殿場市災害ボランティア本部立ち上げ訓練参加（社協主催）
2月 [21日(土)] 第236回全体会
[21日(土)] みんなのわ(65号)発行
3月 [21日(土)] 理事会
4月 [17日(土)] 総会・第237回全体会

[予定事業] ◆障害者外出支援ボランティア養成（やさしい入門）講座
(担当：V連協副会長 大沼)
◆災害ボランティアコーディネーター養成講座（社協と共催）
(担当：災害VC御殿場 渡邊)
◆ボランティアリーダー研修会
◆障害者週間キャンペーン参加
通年 障害者外出支援ボランティアフォロー
通年 加盟団体紹介カード作成
通年 被災地支援に関する取組み
通年 ボランティア相談への対応

編集後記

今回の編集担当は「御殿場ボランティアガイド協会」「手話サークル『わらじ友の会』」
「朗読奉仕グループくろつぐみの会」「社会福祉法人武蔵野会さくら学園」でした。
お問合わせ、御意見等は、御殿場市ボランティア連絡協議会事務局までお願いいたします。

事務局 ■〒412-0042 御殿場市萩原 988-1 御殿場市民交流センター「ふじざくら」内
社会福祉法人 御殿場市社会福祉協議会 TEL 0550-70-6801 FAX 0550-89-5501